

ふるさとの恵みに感謝し  
活力ある児童の育成

- いのちを大切に子ども
- 自ら学ぶ子ども
- 気品のある子ども



# もみの木



Tel 0288-54-0070

Fax 0288-54-0457

http://www.nikko.ed.jp/nikko/

9月15日(木)、心配された雨雲を子どもたちのやる気で吹き飛ばし、運動会が予定どおり実施されました。決して十分な練習時間ではなかった中、子どもたちは一生懸命練習してきた成果を思いっきり発揮してくれました。全力で競技や演技をする子どもたちの姿はとても美しく、感動的でさえありました。

そんな感動的な運動会を支え、演出してくれた立役者、赤・白各組の応援団長の声を、最初に紹介します。

### のどがかれるまで 白組団長 H. H

最後の運動会を6年生としてかっこよく頑張りたいと思ったので、ぼくは応援団長を希望しました。最初はきんちょうじでしたが、赤組のRさんといっしょだったので心強かったです。団長として練習の目当てを言うことも頑張りと、先生からほめられました。白組が優勝したこともうれしかったけれど、自分が応援団長として声がガラガラになるまでやれたことがとてもうれしかったです。  
小学校生活の最後にふさわしい運動会になりました。

### がんばったよ 赤組団長 S. R

ぼくは赤組の応援団長になりました。「失敗したらどうしよう。」最初はとても不安でした。団長のせりふも多くて心配でしたが、頑張って覚えました。白組のHさんに負けないように大声で練習していたら、自信がついてきて、いつの間にか練習が楽しくなってきました。本番でも周りを気にせず大声で頑張れて気持ちよかったです。  
開会式や閉会式の返事もしっかりできて、ビシッとひきしまった運動会になりました。

新体力テストの結果、日光小学校からS級(素晴らしい成績)の児童が8名もいました。日光市の小学校の中でもトップクラスです。そんな本校の「体力向上の取組」について、本校の体育主任のW. Y先生から説明していただきました。どうぞ、お読みください。

## 体を動かすことが好きな子どもに



新体力テストの結果から本校の子どもたちの体力を全体的に見ると、県平均に比べて、優れているといえます。特に優れている種目として、反復横跳びがあげられます。敏捷性が必要な種目ですから、「すばしっこい！」子どもたちが多いと言えます。さすがですね。

課題は、筋力です。握力や立ち幅跳びが少し平均を下回ります。そこで、課題克服に向けて、今年度は、以下のような取組をして、子どもたちの体力向上を目指しています。

(1) 学校全体で取り組む補助運動と、各学年で取り組む補助運動を示しています。学校全体では、

- ①けんけんとびで20mできるだけ速く跳ぼう!
- ②友達をおんぶして、20m走ってみよう!

このように掲示して、補助運動を授業で行っています。

(2) 体育の授業で、音楽を使って準備運動と補助運動を行っています。

「360°」という約5分間の曲で、いろいろな身に付きたい力が自然に身に付くようにしました。

子どもたちに人気です。(miwaさんが歌っています。ドラえもんの主題歌でもありました。御家庭でこの曲が聴ける方は、お子さんに教わって、是非家族みんなでトライしてください!)

(3) 冬季は「なわとび検定」を行います。30秒間に前とびが70回できると3級です。これがなわとびの基本となり、二重跳びなどの高度な技にもつながっていきます。

(4) 業間休みの外遊びの奨励です。なんといってもこれが一番。友達と一緒に遊ぶ楽しさも味わえます。

体力向上の鍵は、体を動かす楽しさを味わうことです。楽しくないことは続かないものです。どんなことでもいいのです。それがやがて生涯体育につながっていきます。(1)~(4)のことは、すべて“楽しんでできる”ということを大前提にして、一人でも多く、体育好きの児童を育てたいという思いで、取り組んでいます。

体育主任 W. Y



## どきどきのバトンパス

1年 W. K

ぼくはリレーのせんしゅになった。あさからとてもどきどきしていた。バトンをわたすのがこわかった。

りょうまくんからバトンをもらって、2ねんせいのJくんにおとさないでわたせた。3い。くやしかったけれど、うれしかった。

## はじめてのうんどうかい

1年 N. H

うんどうかいの日にあめがふらないように、てるてるぼうずをつくった。だからあめがふらなくてよかった。かけこでは3い。めざせきんメダルでは、じゅうどうぎはきたけれど、おにんぎょうをもつのをわすれてしまった。ダンスでは、みんなにカメラでとられてちょっとはずかしかった。はじめてのうんどうかいでゆうしょうできてよかった。

## どきどきのプラカード

2年1組 O. R

ぼくは、かい会しきやへい会しきと入場こうしんをがんばりました。白ぐみの2年生のプラカードをもちました。一ばん前なので、どきどきしました。れんしゅうでは、ぼくが一ばんさいしょにしゅう合して、みんながならびやすいようにがんばりました。本ばんも、まちがえないで歩いて、ちゃんととまれました。家ぞくみんなに、「じょうずだったよ。」と言われてうれしかったです。

## かっこいいダンス

2年1組 O. N

「ぜったいに、がんばるぞ。」

わたしは、れんしゅうがはじまったときから、うんどう会ではダンスをがんばろうと思っていました。

1・2年生の「パーフェクト・サマー」というダンスは、リズムにのってかっこよくおどるので、とてもたのしいです。みんなといっしょにえ顔でおどることができました。

来年もまた、たのしくみんなでおどりたいです。すぐたのしかったです。

## たのしかったうんどう会

2年2組 T. H

ぼくは「めざせ金メダル」をがんばりました。自分の出ばんのとき、すぐきんちょうしましたが、走り出したらたのしくなりました。ぼくがひいたカードは「サッカー」でした。なかなかゴールに入りませんでした。じゃんけんは二回でかきました。おかあさんもよるこんでくれました。らい年のうんどう会もがんばりたいです。

## がんばったダンス

2年2組 M. F

わたしが一ばんがんばったことは、ダンスです。はじめてれんしゅうしたときはとてもむずかしかったけれど、二回、三回といっばいれんしゅうしたら、おどれるようになって、たのしくなりました。本ばんは、すこしきんちょうしましたが、おどっているうちにだんだんたのしくなってきました。みんなにほめられてうれしかったです。3年生でおどるソーランぶしも、みんなでたのしくおどりたいです。

## がんばった運動会

3年 K. N

わたしは、ソーラン節をがんばりました。一生けんめい練習し、本番も全力でおどれたので、うれしかったです。ときょう走としょうがい走もがんばりました。どちらもぬかされてしまったけれど、ぬかさず、と思って走りました。どちらも2いでした。せんぱつりレーも思いっきり走って、わたしの黄色組は3いでした。次の運動会では勝ちたいです。

## 運動会でうれしかったこと

3年 U. A

運動会でがんばったことはソーラン節です。どうしてかという、一生けんめい練習したせいかを家族に見せたかったからです。本番でおどったあと家族にきいたら、みんなほめてくれました。とてもうれしかったです。でも、しょうがい走ではゴールに一発でシュートが入らず、くやしかったです。来年はもっとはやく走って、1いを目指したいです。

## がんばったリレー

4年 O. K

ぼくは選抜リレーの選手になりました。黄色のはちまきをして走りました。ぼくの番が来た時、思い切り走り、次の人にバトンを渡しました。ぼくの後に走った5・6年生へのおうえんもがんばりました。黄色が1位でゴールできてうれしかったです。最後の結果は赤組が負けてしまったけれど、とても楽しい運動会でした。

## 本気のソーラン節

4年 H. R

わたしが運動会で一番がんばったのが、3・4年生で力を合わせておどったソーラン節です。さいしょの練習の時、3年生がおぼえるのが早く、どんどん進むので、びっくりしました。

そして本番の日。かけ声でソーラン節が始まりました。3・4年生全いんが全力を出しておどりました。すると、おおぜいの人が感動してくれました。それがとてもうれしかったです。

## 応援団

5年 O. T

ぼくが運動会で一番楽しかったのは、応援団のみんなといっしょに白組の応援をしたことです。特に100m競走のときに、少しかだけ応援団の団長をやれたことです。

応援合戦のときも、少し不安だったフリーパフォーマンスがうまくできて、とてもよかったです。

来年はぜったい白組応援団の団長をやりたいです。

## がんばった組体操

5年 I. Y

5年生になって、運動会で初めての組体操。とても楽しめました。一人技の練習は簡単でしたが、二人技から難しくなり、三人技、五人技、十人技、タワーやピラミッド、フラワーなど、本番に向けて練習を続けました。本番では、「絶対に成功するぞ。」と思い、頑張りました。応援していた人たちも拍手をしてくれました。成功できたのでうれしかったです。来年の組体操もがんばって成功させたいです。

## かっこいい運動会

6年 K. Y

私は、小学校最後の運動会で応援団を務めることができ、日光小の運動会を盛り上げることができました。昼休みの練習でも、みんな文句も言わずに一生涯懸命練習していました。その練習の成果を本番でも発揮できたので、とてもよかったです。今年も白組が優勝して、優勝カップが自分の手に戻ってきてうれしかったです。今年の運動会は、高学年がリードして、かっこいい運動会になりました。

## 心一つに

6年 I. W

小学校最後の運動会。私は応援団として頑張ると決め、運動会の目当てを「大きな声で応援する」にしました。この目当ては私だけでなく他の応援団も達成できたと思います。特に4年生は初めての応援団なのに、大声を出して頑張っていました。自分も本番でベストを尽くせました。

赤組が負けてしまったのは残念だったけれど、みんなが一つになって、みんなが頑張れた運動会でした。

## やってよかった

6年 K. A

ぼくは「開会の言葉」の役になりました。自分から「やります。」と引き受けました。でも、本当は、せりふを覚えられるか、大きな声が出せるか、不安でいっぱいでした。けれども、練習を重ねているうちに、「よし、本番ではゆっくり大きな声で言うぞ。」という気持ちになりました。本番は今までで一番よくできたと思います。家族や先生にもほめられました。

「やってよかったな。」気持ちがすっきりしました。

## 最後の運動会

6年 Y. H

私が運動会で頑張ったことは二つあります。一つは、大きな歌声で低学年をリードしたことです。5年生までは大きな声で歌うことは恥ずかしいと思っていました。でも、6年生になり、それは恥ずかしいことではないと気づき、一生懸命歌いました。もう一つは、審判係の仕事です。記録係に順位を報告しました。忙しかったけれど楽しかったです。

最後の運動会は、とてもすがすがしい気持ちになりました。